



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007年度 RI のテーマ

Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

第 1 8 3 9 回例会 (2006 年 9 月 19 日)

点鐘

仁部会長

ロータリーソング それでこそロータリー

お客様紹介

パストガバナー 高窪昭雄様 (浦和 RC)

第 6 グループガバナー補佐 矢島紀一様

感謝状授与

米山記念奨学会より関口会員に感謝状が届いております。



会長挨拶

仁部会長

カスリーン台風による利根川の決壊と大洪水

昭和 2 2 年 9 月 1 6 日 0 時 2 5 分、現在の大利根町、当時の東村新川大通りで利根川右岸堤防が 400m にわたって決壊した。洪水の主流は、決壊口から時速 5 k m で進行し、8 時には幸手市街地の北部に達した。水勢は、依然衰えず、翌 1 7 日には 3,000 メートルもの幅をもって春日部付近に到着した。(幸手市史自然環境編

1、幸手のかたりべ第二集 参照)

1 6 日夜 町内の郡農会 (?) が洪水の最中に火災発生

この日、父親と桜井地区の用水で魚釣りをしていると用水の中央部の水が濁ってきた。重い魚を釣り上げた。小生にとっては、最初で最後の鯉つりとなった。父親は「水が来ている。家に帰ろう。」と急ぎ立てた。小生、小 6 の秋でした。

夜、鷲神社の高台から町内の郡農会 (今井病院はす向かい旧電電公社?) が燃え、水が増水するばかりの様子を近所の人たちと眺め、怖さに覆われた。

学校は、毎日休み

学校は、高台にあって児童生徒宅も高台にあって直接の被害はないが、水田は大変な被害を受けた。勤務する先生宅や、通勤道路の冠水で誰も先生は見えなかった。豊岡台地は、もともと前方後円墳、円墳、貝塚を有するところである。

- * 屋根近くまで水が来て、鷲巢の畑に避難生活の家族があった。
- * 大人たちは、舟に水とおにぎりを用意して見舞いに出かける。
- * 中学 3 年の先輩が教壇を船にして先生宅を見舞いに行くと、後々に聞く。
- * キッコーマン醤油の組合からコッペパンの見舞い品が届いた。
- * 伝染病予防のため、予防注射を全校生が受けた。

中禅寺湖・奥日光の修学旅行の実施

昭和 2 2 年 1 0 月 2 8 日、修学旅行を実施してくれた。今思うとあの大変な時期に良くぞ実施

例会日： 火曜日 12:30 ~ 13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

してくれたものだと感謝している。遠足もない時代なのに・・・

利根川を渡る電車は、紺碧の静かな川の水に松の木の丸太を鍵の手に組んだ上に線路を敷いた上を、電車は静かに渡ったのであった。窓から眺めた利根川の水は、誠に静かで青かった。

- * 米二合持参の修学旅行先は、奥日光釜谷旅館、初めての温泉が珍しく何回入れるかの競争をしたのだった。* おやつは、ふすまのパン。

現況と対策

別紙（パンフレット江戸川編、利根川編）を参照と口答説明。補足体験を乞う。

現況

利根川

- * 利根川中流左岸の東北縦貫自動車道～境大橋間は、広域地盤沈下の影響が著しい。
- * 平成10年9月の出水は、羽生、北川辺地区で堤防からの漏水が発生、特に北川辺地区は激しかった。
- * 平成13年、加須地区内で漏水

江戸川

- * 平成10年 野田市関宿元町 基盤漏水
- * 平成10年 松伏町 法崩れ
- * 平成11年 江戸川区篠崎 法崩れ
- * 平成13年 三郷市親和 台風15号洪水

対策

利根川 首都圏氾濫区域堤防強化対策事業

深谷市～五霞町（境大橋まで）強化堤防の構想

江戸川 江戸川堤防強化対策事業 H16年度から概ね10年間を目処

利根川分派から武蔵野線までの間

以上の事業は、高規格堤防（スーパー堤防）整備事業と異なる。河川防災ステーション事業と三つの事業が併行して推進されているようです。こうした事業によって、大利根町左波地区の80歳後半の方は、4回目の家屋移転だと聞き及んでおります。公共の事業とはいえ、気の毒な気持ちになります。

幹事報告

下津谷幹事

第4回会長・幹事会開催のお知らせがきております。10月13日（金）利休庵R Iより2007年6月17日～20日までソルトレークシティで行われる国際大会の案内がきております。

委員会報告

国際奉仕委員会

仁部会長



9月15日に大宮の清水園で行われましたセミナーの報告を致します。今回のセ

ミナーで良かったなと思うのは、8月に来日した交換学生の高校生20人位が、カタコトの日本語で挨拶をしたことです。また、昨年度海外に行っていた交換学生はローテックスとして出席していましたが、全員が原稿も無しで5～6分の素晴らしいスピーチをしていました。一年間勉強してきた成果の表れだと思いますし、皆様に支えられてという感謝の言葉も言っていました。私たちの寄付をしたお金がこの様に使われるのならと納得した次第です。

ゴルフ委員会

林副委員長

先日、杉戸中央RCの藤田さんが見えてご案内をしていましたが、11月6日にグループゴルフがありますが、是非5組（20名）は出て欲しいということです。全面的に協力したいと思います。

卓話

パストガバナー 高窪昭雄様

《国際ロータリーと識字率について》



こちらに伺うのは公式訪問以来ですので、10年ぶりかと思えます。当地区はバブル

がはじけて金融が大変になってからは銀行が借りられなくなって、今でも銀行が例会場として使用できるのは羨ましい限りです。私の所属

する浦和クラブも、私が会長の時は134名おりましたが現在は105名というところです。唯、あまり人数が多いと親睦がうまくいかないのは問題で、こちらのクラブのように和気藹々とお互いに「おい」と声を掛け合えるクラブはいいですね。

実は、RI会長の強調事項はいろいろありますが、その中の識字コーディネーターを私にやるようにとの通知がきまして、そのことについて少しお話をしたいと思います。

ご存知のように、RIが発表している非識字の現状はおよそ8億人といわれておりますが、国連の統計では、8億6千万人となっております。世界の非識字人口の98%は発展途上国におけるものです。その中で50%はインド及び中国にすむ人々です。私は実際に体験をいたしました。香港からシンセンに入る時自分の名前も書けないで困っている中国人に会い、入国申請書を書いてあげました。写すことも不可能なのだと思います。また、アフリカの人口の50%以上が、識字能力を備えていないし、これら非識字人口の三分の二が女性です。そして、1億3千万以上の就学年齢の児童が学校に通っていないのが現状です。こうした子ども達をどうしたら救えるのか？まず、貧困を考えなければなりません。識字と貧困はひとつ鍋の中だと思いますから・・・

国連には14の専門機関がありますが、その中でもUNESCO（国連教育科学文化機関）とWHO（世界保健機関）はロータリーと関連が深いものです。ロータリー財団は、最初は国際親善奨学生を送り出すので仕事でした。しかし、1962年アジアから最初のRI会長に就任したニッティシ・ラハリー（インド）が、人道主義に基づいた新しい形の国際奉仕の実践活動として世界社会奉仕WCSを提唱し、文盲対策、スラム街対策などが実施されました。WCS活動を容易にするための例外的処置として、1966年にRIは、1929年にダラス大会において決議された財政的援助要請の制限事項を撤廃して、金銭的援助を可能にした結果、その後、ロータリーの奉仕活動の実践が人

道的援助活動に転換されることとなります。

ロータリー財団については、1947年1月27日、ポール・ハリスが逝去されたのを機に、寄付金は37万ドルを超え、ロータリー財団奨学金制度が計画され、1948年に18名の大学院生を対象として、高等教育を受けさせるための奨学金制度が発足しました。その後、1965年に同額補助金プログラム、1978年には3-Hプログラムが開始され、教育的プログラムと共に人道的プログラムが充実されました。1979年フィリピンにおけるポリオ予防接種五ヵ年計画に対して、財団管理委員会が76万ドルの3-H補助金を承認、1985年ポリオ・プラスが正式にロータリー財団のプログラムとなって以来、ポリオの撲滅に向けてRIは懸命に働いています。

出席報告

大作委員長

出席免除 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
9/19	28	17	11	8	89%

スマイル報告

大作委員長

高窪昭雄様 10年ぶり？公式訪問以来の訪問です。その節は大変お世話になりました。

矢島紀一様 高窪バスタガバナー卓話ありがとうございました。

仁部会長 お客様ようこそ！ご指導よろしくお願ひします。皆さん、敬老の日の雨上がり後、国旗を掲げたでしょうか？

高窪バスタガバナー卓話ありがとうございました。矢島ガバナー補佐ようこそ。

以下同文 関口会員、野口会員、武井会員、黒岩会員、細井会員、中島会員、中村会員、篠原会員、新井会員、下津谷幹事、戸賀崎会員、渡辺良一会員、大作会員、庄司会員、鈴木会員、林会員

本日投入額 24,000円

累計額 277,000円